

霞城学園通信

令和元年度 第3号 （通巻第347号）
発行／山形県立霞城学園高等学校ⅠⅡⅢ部

令和元年度創立記念式典

6月3日（月）、山形テルサにおいて創立22周年記念式典が、同窓会長佐藤大氏・通友会長室岡和夫氏・PTA副会長川上直美氏をはじめ8名のご来賓の方々のご臨席のもと、盛大に挙行されました。校長式辞で大隅晃弘校長は以下三点について述べられました。

○本校設立の経緯とこれまでの歩みの振り返り

定時制通信制は戦後間もない頃、働く青少年に教育の機会を提供するという目的で、全国各地に設置されました。多くは全日制の高校に併置され、本校も山形東高校の定時制・通信制の課程、および山形工業高校の定時制の課程が母体となっています。平成9年4月、霞城学園高校は山形東高校の通信制校舎に、Ⅲ部とⅣ部の二つの部を設置し開校しました。その後、平成13年4月に、現在の霞城セントラルビルに移転し、Ⅰ部とⅡ部を新たに設置し、四部制からなる本県初の単位制高校としてスタートしました。今年度、創立22周年を迎え、これまで、二千七百四十八名が卒業証書を手にして、本校を巣立っていきました。



○「令和の時代を生き抜くために」

最近、文部科学省がSociety5.0という言葉をよく使います。Society5.0とは来るべき未来社会のことです。Society5.0の日本では、生産者年齢人口の減少や外国人労働者の増加に加え、AI・IoT等の技術革新により、非連続的ともいえる大きな社会変化が予測されています。この社会変化を良いものにするかどうかは、皆さん自身が本校で「何をどのように学び、何ができるようになったのか」にかかっていると言っても過言ではありません。皆さんの学びの中身が問われています。

○「山形の未来を支える皆さんへ」

令和の時代の山形においては、皆さんのような「若い力」がますます必要になります。これからの人口減少社会において、皆さんのもつ「若い力」は非常に貴重だからです。その証拠に、今春、本校を卒業した生徒の就職率は、卒業生全体の56.1%でした。本校創立以来最高の数字です。このことは卒業生の頑張りや先生方の熱心な指導の成果ですが、一方で地域社会における深刻な人手不足が背景にあります。AIの普及や外国人労働者の増加によって労働力不足は解消する可能性もありますが、私は山形の未来を支えるのは、山形で生まれ育った皆さんの「若い力」であると信じます。そんな「力」を育てるために、この霞城学園高校は設立されたのです。本校の校歌の最後に「さあ、未来から風がくる。この風に乗って飛ぼう」というリフレインがあります。今、「未来からの風」は、確実に吹き始めています。私が皆さんに切に望むのは、この「未来の風」にのる「力」を、ぜひ本校で身につけていって欲しいということです。そのためには、まず、本校での一日一日、一時間一時間の「学び」を大切にしましょう。



記念公演「この残念な社会をどんなふう to 生きのびる？」

ぶらっとほーむ 共同代表 滝口克典一

創立記念式典に続いて記念公演が行われました。

講師は、孤立しがちな若い世代が共に繋がり学び合えるようなコミュニティづくりに取り組んでいます。ドキュメンタリー映画の自主上映、山形版ブラタモリの街歩きや北山形駅の小便小僧着せ替え、子ども食堂の開設などこれまでのユニークな取組の紹介がありました。繋がりたいと思う若い世代が協働して

取り組める場所や機会の大切さについて改めて考えられました。本校生の中にもこの活動に参加している生徒がいるとの事です。生徒の皆さんは真剣に講演に聞き入っておりました。

チーム霞城 頑張った！

さあ、全国で勝負だ

— 県高校定時制通信制総合体育大会結果 —

6月15日（土）に米沢市陸上競技場・米沢工業高校体育館を会場にして、第66回山形県高等学校定時制通信制総合体育大会が開催されました。陸上競技、卓球、バドミントンの3競技が行われ、8月に東京都・神奈川県で行われる全国高等学校定時制通信制体育大会への出場を賭けた熱戦が繰り広げられました。バスケットボール（県大会登録1チーム）を含め本校定時制からは16名の選手が全国大会出場を勝ち取りました。選手の皆さんの全国大会での活躍を期待します。

【陸上競技】

男子	400m	第2位	佐藤 勇太（Ⅱ－4）	全国大会出場
	800m	第3位	佐藤 勇太（Ⅱ－4）	全国大会出場

【卓球】

女子団体	優勝	全国大会出場
男子シングルス	公平健太（Ⅰ－3）ベスト8	
	武田篤周（Ⅰ－1）ベスト8	
女子シングルス	石澤瑞希（Ⅰ－3）ベスト4	全国大会出場
	結城 華（Ⅱ－3）二回戦	
	阿部奈摘（Ⅰ－3）二回戦	
	新関遥香（Ⅰ－3）二回戦	

【バドミントン】

男子シングルス	武田瞭太（Ⅲ－4）ベスト8
	溝越 悠（Ⅱ－2）一回戦
	土田海神（Ⅰ－2）二回戦
	松村優悟（Ⅲ－1）二回戦
女子シングルス	福井怜子（Ⅰ－1）二回戦
男子ダブルス	土田海神（Ⅰ－2）ベスト4
	溝越 悠（Ⅱ－2）

【バスケットボール】 定時制・通信制 優勝 全国大会出場

武田龍星（Ⅱ－3）コスト アントレイ チャンドラー（Ⅱ－3）山科力也（Ⅱ－2）井上拓磨（Ⅱ－2）
須藤健太（Ⅱ－2）佐藤大和（Ⅱ－3）高橋 嶺（Ⅱ－3）國井 熙（Ⅲ－1）村山昌徳（Ⅰ－1）
奥山悠輔（Ⅲ－3）

《今後の日程》

7月20日（土） PTA交流会（午後）
7月22日（月）・23日（火） クラスマッチ
7月24日（水） 各部集会
7月25日（木）～8月20日（火） 夏季休業
7月25日（木）～30日（火） 夏期講習・就職セミナー
8月 全国高等学校定時制・通信制総合体育大会（各種目毎開催）
8月21日（水） 授業開始

〒990-8580 山形市城南町 1-1-1 Phone:023-647-0521 FAX:023-647-0527



<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/>